

中部日本デンタルショー2020 訪問レポート

2020年2月15日(土)-16日(日)と名古屋中小企業振興会館(吹上ホール)にて開催された中部日本デンタルショー2020に訪問して参りましたので概要レポートをさせていただきます。

今回は令和最初の中部日本デンタルショーで、「歯科医療の原点を見据える～令和時代、新たな波を愛知から～」という副題にて開催されました。新型コロナウイルスの感染者が開催前日に名古屋で発生し、また日曜日が雨だったため、来場者は6,092名と前年対比で約4割減ではあったものの、各出展者からは多くの新製品・注目製品の発表があり、来場者の多くの注目・関心を集めていました。



各社が保険適用範囲拡大の方向性や、生産性改善で大きな注目を浴びる『口腔内スキャナーやCAD/CAM、3Dプリンタなどのデジタル技工機器』、治療のしやすさ・患者さんやスタッフとの情報共有で便利な『次世代型拡大術野治療システム』、咬合面カリエスとプラークを視覚化・数値化できる画像システム、「におい」を数値化できるシステム、生産性向上に役立つようなアプリ診察券とレセコンの連携など様々な製品を新規出品し、大きな注目を集めておりました。また、最近の環境下において、ウイルス対策、感染予防関連製品なども大きな注目を集めていました。



ほか、今後のデンタルショーを「よりよく」していくために全国のデンタルショー初の取組として、QRコードも活用したアンケート調査も行うなど、「各種新製品」や「取り組み」共に、「令和時代、新たな波を愛知から」という副題にも相応しいデンタルショーとなりました。

今回のデンタルショーでは、新型コロナウイルスの影響もあり、残念ながら来場されなかった方もいらっしゃると思いますが、次頁以降で会場各ブースでの面白かった情報や製品などを紹介させていただきます。気になる製品等がございましたら、お気軽に弊社営業マンへお声掛けください。

- P3 ①ヨシダ
- P4 ②GC
- P5 ③オサダ
- P6 ④モリタ
- P7 ⑤タカラ
- P8 ⑥デンツプライシロナ
- P9 ⑦カボ
- P10 ⑧朝日レントゲン
- P11 ⑨松風
- P12 ⑩ナカニシ
- P13 ⑪3M ⑫トクヤマ
- P14 ⑬東京技研
- P15 ⑭クルツアー
- P16 ⑮白水貿易 ⑯大榮歯科産業
- P17 ⑰日本歯科薬品 ⑱プレミアムプラスジャパン
- P18 ⑲ノーザ / オピックス
- P19 ⑳昭和薬品 / 東海歯科器材
- P20 特集① 平成時代で占める割合が4倍になった患者さんとは？時代の変化に合わせた対応策
- P21 特集② 金属価格高騰！脱メタル、CAD/CAM進展への対応
愛知県歯科技工士会企画講演
口腔内スキャナが悲鳴をあげるくらいデジタルデンティストリーを使い倒す方法
- P26 特集③ 今だからこそ見直しませんか？標準予防策に基づいた洗浄・消毒・滅菌体制
- P28 最後に…

日頃から地域の方々の健康のためにご活躍されている歯科医療従事者の皆様に『素敵な情報や製品との出会い』があり、皆様の毎日の御診療が「より安全に、より安心に」なることを、願っております。

① ヨシダ



注目新製品が多く展示され、多くの来場者で賑わったヨシダブース。まず大きな注目は「次世代型拡大視野システム」の『NEXT Vision システム』です。通常マイクロスコープでも最大倍率は20倍程度の製品がほとんどですが、本製品は接眼レンズではなく4K画像モニタに映し出すことで最大80倍もの画像確認ができます。また、ワーキングディスタンスが30～50cmで、ピントも簡単に合わせやすく、特許申請済みライトで明るく鮮明な拡大術野を確認できます。

視度調整もいらず、マイクロのような特殊トレーニングが不要で使いやすいことも大きな利点で「サッと気軽に使えるのはいいね!」「本当にピントが簡単に合うね」など、当日デモ予約も多数入り、中部支店で2台のデモ機があるものの、2月は1枠除き全て、3月も半分以上の枠が埋まり、4-5月の枠にも予約が入ってくるなど多くの当日デモ依頼がありました。時間が経つと、デモ日付もどんどん伸びる傾向なので、ご興味頂いた方は早めにご予約ください。



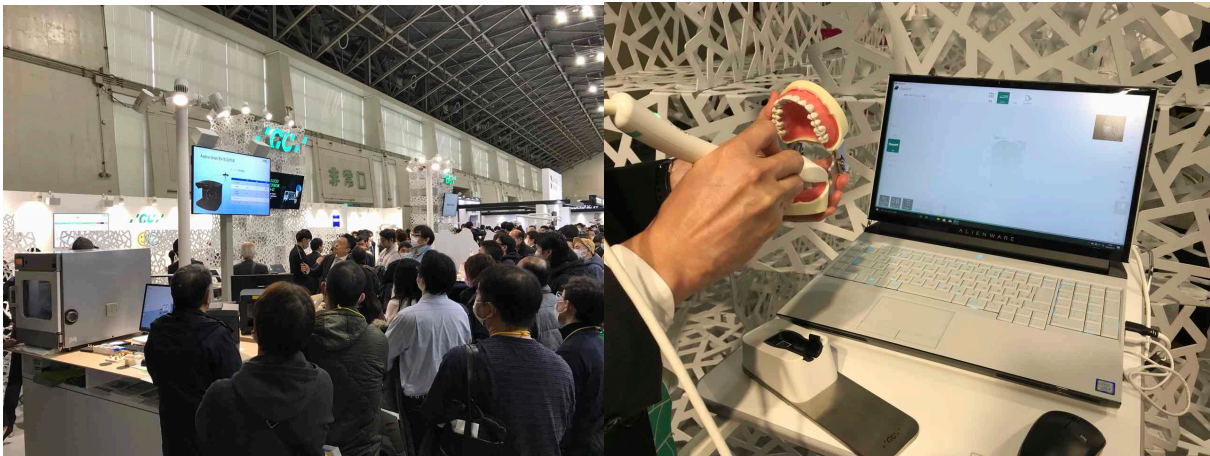
また、大きな注目を浴びたのは新型Ni-Tiファイル『REファイル』です。米国ご開業で、UCLA歯学部クリニカルインストラクターも務める清水藤太先生が、柔軟性が高い同製品を活用して、保険で高くオリエティな治療を、効率よく行うかをブース内で講演し、非常に大きな注目を集めていました。「ハンドファイルは25番より太くなると失敗が増えることは論文でも出ている」

「NiTiファイルは贅沢品ではなく必須品」、「マイクロ、NiTiファイル」を使って高くオリエティなエンドは保険でも可能。と熱いご講演に多くの方が注目されていました。

ほか、高コストパフォーマンスで世界的に注目度の高い口腔内スキャナの『コエックス i500』や、新しく登場したハイスpekユニットの『エクシードCsプレミアム』『セリオキール』など多くの新製品が注目を集め、多くの来場者で賑わうヨシダブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

② GC



多くの来場者で賑わう GC ブース。大きな注目を集めたのは、とうとう発売開始発表した口腔内スキャナ『Aadva IOS100』です。定価はなんと本体 98 万円+専用パソコン 52 万円の 150 万円！ GC Aadva の CAD/CAM（スキャナとミリングの両方）保有歯科技工所と取引のある歯科医院限定、また、症例も「臼歯の縁上クラウンとインレー」単冠のみに絞り「ナロー&クローズ」で実際に使用する「医院と症例」を限定して、差別化された製品として 2/21 に販売開始します。現状、保険 CAD/CAM 冠は石膏模型を活用する条件があるため、Aadva CAD/CAM で削れる材料での「自費臼歯インレー or クラウン」にフォーカスしての販売開始ですが、5 年償却としても月額 2.5 万円で、月 1~2 本の自費インレー/クラウンでペイしてしまいます。臼歯クラウン or インレーの補綴が臨床には多い方が多いですが、そんな方に「潔く」ターゲットを絞って上市した製品に大きな注目が集まっていた（購入検討の際は技工所様にも受入可否のご相談願います）。



また、参考出品で注目を集めていたのはう蝕検知×口腔内カメラの『ビスタカム HD スマート』です。咬合面カリエスとプラークを視覚化・数値化できる 405 μm 波長ライトで健全なエナメル質は緑、C0 は青、C1 は赤、と色分け、かつ、数値化され診査診断の参考にします。また、咬合面隣接部カリエスを 850 μm の赤外線 LED で健全エナメル質は透化、カリエス部分は白く見えるヘッドもあるなど 3 月 23 日発売予定の注目新製品です。ほか、大きな注目を集めていたのは同社の新製品歯磨粉『おとなのトータルケア歯磨きジェル』です。歯周病、う蝕、知覚過敏症、口臭、着色など様々な症状に「コレ 1 本」で解決する歯磨きジェル。上記症状リスクは大人の皆様にありますが、そんな方々にトータルケアで処方できる製品に大きな注目が集まっていた。GC は今年 99 周年ですが、100 周年に向けての動きも楽しみです。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

③ オサダ



歯科診療所受診患者数に占める 65 歳以上の方の割合は、平成 2 年には 13%でしたが、平成 17 年には 29%、平成 29 年には 52%と平成の時代の間になんと「4 倍」にもなりました。今後も増加見込みのご高齢の患者さん。「環境」が変われば、医院様もそれに対する対応が必要です。

オサダブースでは、「ご高齢の方向け、小児向け、特診療向け」とコンセプトを絞った展示をしていましたが、特に比重が重かったのが「ご高齢の方向け」の展示です。ご高齢者への「思いやり」がさらに進化した新型『オパールコンフォート』も色違いで 2 台を並べての展示。チェアが 180 度回転するので側面・後方からの乗り降りも楽々、可動式ステップで車椅子からの楽に、便利なサポートアームや、後チルト機構で腰が曲がった患者様も無理のない体勢で治療ができるなど、ご高齢の患者さんにとっての優しさが満載と「ご高齢患者さんが半分以上を占める時代に適したユニット」に大きな注目が集まりました。また、ご高齢者の訪問診療の比重も今後高まることが予想されますが、訪問診療分野でも強く定評があるオサダは、左右から分けて 4 ハンドでも利用しやすい利点も有する訪問診療用ユニット『デイジー 2』ほか、訪問診療用のお役立ちグッズも多く揃っており、ご興味頂いた先生が色々な製品をご覧になっていました。



また新サービスで注目が集まっていたのは『OSAPO（オサポ）』という同社提供の歯科衛生士・歯科助手向け「新アプリ」です。日常の仕事に役立つテクニックやアドバイスがある「スキルアップ」、訪問歯科や小児歯科など専門歯科領域での役立つ情報、素敵な衛生士情報など様々な情報をアプリで休憩時間などに無料でご覧頂けます。アンドロイド向けに加え 아이폰向けも公開されました。「オサポ アプリ」と検索すると情報が出ますので是非ご覧ください。

平成の時代に 4 倍、患者さんに占める割合が半分以上となったご高齢の方向け製品を中心に、コンセプトを絞った展示が大きな注目を浴びたオサダブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

④ モリタ (&モリタ経由での販売が多い会社)



モリタと本社経由での販売が多い会社ブース紹介。まず発売日未定の参考出品ながら新規性が高い製品と注目を浴びたのはモリタの口臭分析装置『Kunkun Dental』です。口臭をその場で簡単に分析できる器械で、プラーク/舌苔等由来の「硫化水素」、歯周病等由来の「メチルメルカプタン」、肝臓疾患など全身疾患由来の「ジメチルサルファイド」といった「口臭」の原因成分をそれぞれ数値化、グラフ化して見える画期的製品です。「口臭白書 2019」では、日本人の9割が「自分の口臭が気になった経験がある」と回答しており、また他人との接する中で相手の口臭が気になったシーンを聞くと約7割の方が「仕事の打ち合わせをしているとき」、約4割の方が「デートのとき」など答えています。「気にはなっているけど、、」という口臭。「歯周病や虫歯リスクを調べるための「参考」にもなるので試してみませんか？」と歯科から新たな提案が可能となりそうな機器に発売日・価格等は未定ながらも大きな注目が集まっていました。



ライオンブースで大きな注目を集めたのは、「子供向け」の新製品 500ppm 歯磨粉と、喉付き事故防止のための「曲がる歯ブラシ」のコンビ。また SMT (サリバマルチテスト) は歯の健康度 (虫歯菌、酸性度、緩衝能)、歯茎の健康度 (タンパク質、白血球)、口腔清掃度 (アンモニア) と様々な項目を一度に短時間で測定できると改めて注目を集めていました。

ほか、クラレノリタケブースでは、マルチレイヤーで滑らかなグラデーションの新 CAD/CAM 用ハイブリッドレジンドック『カタナ アベンシアブロック』、サンメディカルブースでは昨年12月から C2 区分で保険収載となったシーリング・コーティング材『ハイブリッドコート II』、ニッシンブースではコラーゲンやヒアルロン酸の生成を促すエイジングケア素材「ナールスゲン」を配合した「オーラルケア×エイジングケア」のオーラルモイスチャージェル&ミスト『Keora』など様々な新製品が登場し各ブースで注目を集めていました。

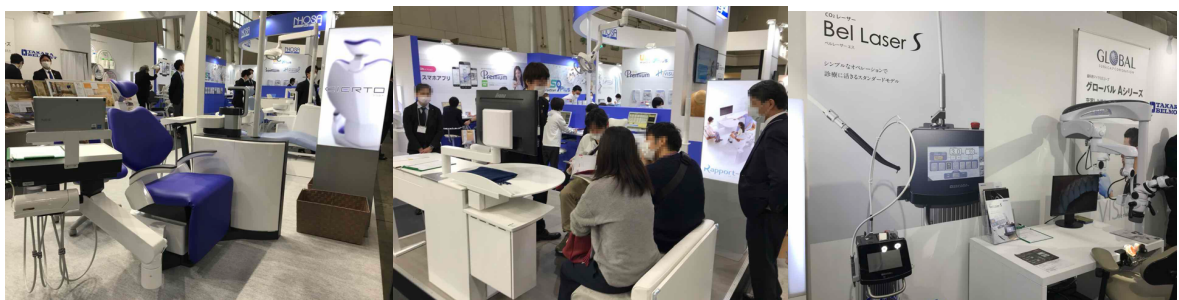
* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑤ タカラ



タカラブースで新発表があったのは「シェルト/ラポール i」限定だったファブリック調シートが『ベルヴィータ』でも可能になったことです。また、ベルヴィータは日本では珍しいハンドピース吊り下げ式の「ロッドホルダータイプ」のオプション対応も可能で、同タイプが展示されていましたが、ハンドピースホースの重さをほとんど感じず、「手首に優しくホースデリバリーができそうだね」と注目を集めていました。

また、新型コロナやインフルエンザなどが流行しており、「院内感染予防対策」も気になるところですが、そこで改めて注目を浴びたのが歯科用ユニット除菌システムの『ポセイドン』です。水道水に含まれる塩化物イオン(Cl⁻)を電解し塩素(Cl₂)を発生させ、それがすぐ水と反応することで「次亜塩素酸や次亜塩素酸イオンといった残留塩素濃度」を3~5ml/lまで高めた中性電解水を供給する同製品。もともと水道水には微生物を抑制する「次亜塩素酸などの残留塩素」が0.3~0.6ml/l程度含まれていますが、その残留塩素濃度を補正し高めることで、ユニットの給水環境を「より」衛生的にする製品に改めて注目が集まっていました(WHO 水質基準は5ml/l)。



なお、多少トリビア的な知識では、パナソニックの次亜塩素酸 空間除菌脱臭機のジアイーノで次亜塩素酸を生成する際に使われる電極には石福金属興業の金属が使われているようですが、同様にポセイドンの電極にも石福金属興行製の金属が使われているようです。歯科金属でも有名な石福金属の意外な分野での活躍も面白みがあります。他にも、タカラベストセラーユニットの『シェルト』、3者コミュニケーションも行いやすい『ラポール i』、新レーザーの『ベルレーザーS』など様々な製品が注目を浴び、「夢を語ろう、共に実現しよう」と来年2021年に100周年を迎えるタカラの今後の動向にも注目が集まります。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑥ デンツプライシロナ



多くの人で賑わうデンツプライシロナブースで、まず注目を集めたのは本邦初公開の『プライムミル』です。現行機種に比べ、精度・スピード・使い勝手が進化した同製品。最細バーが0.9mmから0.5mmに変わるなど、より精度の高い治療が実現でき、また、ジルコニア修復物を約5分で超高速ミリングモードと従来機の約40%も短縮されるスピードを実現します。また7インチタッチインターフェイスでワークフローやメンテナンス手順も段階的にガイドし、ブロックスキャナでスキャンし、ブロックのタイプ・サイズ・色などを読み取るほか、RFIDチップによる管理でツール交換時期もわかるなど、使い勝手も大きく向上した同製品。急遽上市となったため、切削可能な材料が「ジルコニア」「e-max」「セルトラ」「セラスマート」とまだ少なく、セレクトユーザーでよく使われる「セレクトブロック」は未対応（今年の秋頃対応予定）な点は注意が必要ですが、大きくバージョンアップした製品に大きな注目が集まっていました。新型スキャナの『プライムスキャン』とセットでどうか？ミリングは今の売れ筋MCXでいいか？など、新たな選択肢の登場で、更にセレクトの注目度が高まっていました。



小器械で大きな注目を集めていたのは、金パラ価格の高騰を受けて注目度が増していたのは、2級窩洞修復用マトリックスシステムのV4です。スターターパックで6万円ですが、最近の金パラ価格の告示価格と実勢価格の差額を考えると、3個(30g×3)の逆ザヤ分で購入できてしまうな、と多くの方の注目を集めていました。光透過素材の採用により深い窩洞や、一括充填への重合性が向上、クリアマトリックス表面に樹脂加工によりレジン充填後の除去も容易と、これを機会にとご覧になった方からも好評で当日に「欲しい」と注文の先生も多くいたそうです。金パラ価格の高騰時期に、「脱メタル」の様々なソリューションを持つデンツプライシロナブースの様々な製品に大きな注目が集まっていました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑦ カボ



昨年9月に、ダナハグループから「カボ・カー・オオムコ・ノーベル」を中心とした歯科関連グループがIPOでスピンアウトし、世界的には「ENVISTA」という企業名で新たなスタートを切った同社グループ。「ENVISTA」として独立した上場企業となり、より早い意思決定や投資により更なる成長を目指します（日本では引き続き「カボデンタルシステムズ株式会社」が営業）。そんな新生カボブースで前面にアピールされていたのは、同社のユニット水消毒システムです。低濃度の過酸化水素水で常時水路管を綺麗にする「常時水消毒システム」と、また週末や年末年始などは長期間ユニットを停止する際には少し濃度の高い過酸化水素水を30分浸け置き洗浄する「集中水消毒システム」の2種類の水消毒システムで、院内感染防止に対する意識が高まっている顧客向けに同社ユニット製品群の良さを改めてアピールしていました。



また、注目を集めたのはパウダーメンテハンドピースの『プロフィーフレックス4』です。パウダーと水が先端ではなく、混ざってから放出されるため、飛散が少なく、また手元でパウダー量を調整可、360度回転式グリップと使い勝手もよく、先端ノズルを交換するだけで縁上/縁下の両方のクリーニングが可能な製品です。昨年の同社パウダーメンテナンスは本製品人気でなんと2.5倍に。オレンジ、ベリー、ミント、チェリーと選べるパウダーフレーバーも魅力の一つ。噂が噂を呼び、今回のデンタルショーでも大きな注目を集めていました。ほか、昨年は二桁成長した『OP 3D セファロ』や『OP 3D』『3D Exam』など同社イメージングも注目を浴び、また同社HPで昼休みにオンラインで気軽に参加できる45分のPMTCウェブセミナー広告など「ENVISTA」としての今後の動きも気になる新生カボブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑧ 朝日レントゲン工業



今回の朝日レントゲンブースで、今回実機はなかったも「AR」を利用した面白い「魅せ方」で興味を持つ人が多かったのは、アマンギルバッハの大型CAD/CAM『Ceramill Matik』です。

36枚ものディスクをオートチェンジしながら、セッティングした0.3mmから2.5mmの26本のバーで自動的に多くのミリングをすることができる巨大なミリングマシン。指定した仕事から、自動的に必要なディスクやバーを選びミリングをしてくれるので、技工士は機械との間を行ったりきたりする必要もなく、在庫管理も楽々で、デザインングなど生産的な仕事に集中できます。

オートで廃棄物を分けるクリーニングシステム、RFIDチップによるディスク・ツール管理など「オートメーション化」に磨きかけた同製品に非常に大きな注目が集まっていました。

他にも、スキャナ map200 とミリングのマイクロ4軸のCAD/CAM リーズナブルセットの台数限定特価が事前案内されるなど、アマンギルバッハ製品の新製品群に大きな注目を集めていました。



また、大きな注目が集まったのは、撮影時間1秒以下のワンショットセファロで、ピクセルサイズ76 μ mの高解像度でブレのないクリアなセファロ画像が撮影できるCTパノラマセファロ兼用機の『ソリオ XZ MAXIM』です。ご使用の先生からは「セファロ画像の鮮明さが別物!」「トレースが以前よりかなりしやすい」「ワンショットになったことでブレる心配がなくなった」など非常に満足の声が多い製品に大きな注目が集まっております。Made in Japanの高品質製品で、日頃のご診療を「より」快適に、「より」安全・安心にされては如何でしょうか。

「匠」と「マイスター」のこだわり技術を、デジタル化で発展させる朝日とアマンギルバッハが魅せる今後の未来にも注目です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑨ 松風



松風ブースで注目を集めたのは小児口腔閉鎖力検査にご使用頂ける機器『りっぷるくん』です。「おくちポカン」の口唇閉鎖不全症は食行動に大きく影響します。「おくちポカン」を早期に検査し、改善すれば、小児の健全な発育と、将来のメタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣予防につながります。さらに口呼吸、鼻閉、気道閉塞、いびき、アレルギーなどの軽症化の可能性も指摘されており、幼少期からの口腔閉鎖に関する簡単かつ客観的な検査は不可欠です。そんな口唇閉鎖力測定を客観的に行える「りっぷるくん」と、口唇閉鎖力の弱い患者さんの口輪筋の筋トレにご使用頂ける「りっぷるボタン」の組み合わせに大きな注目が集まっていました。(本製品は日本歯科小児学会と松風の共同開発により生まれた製品です)

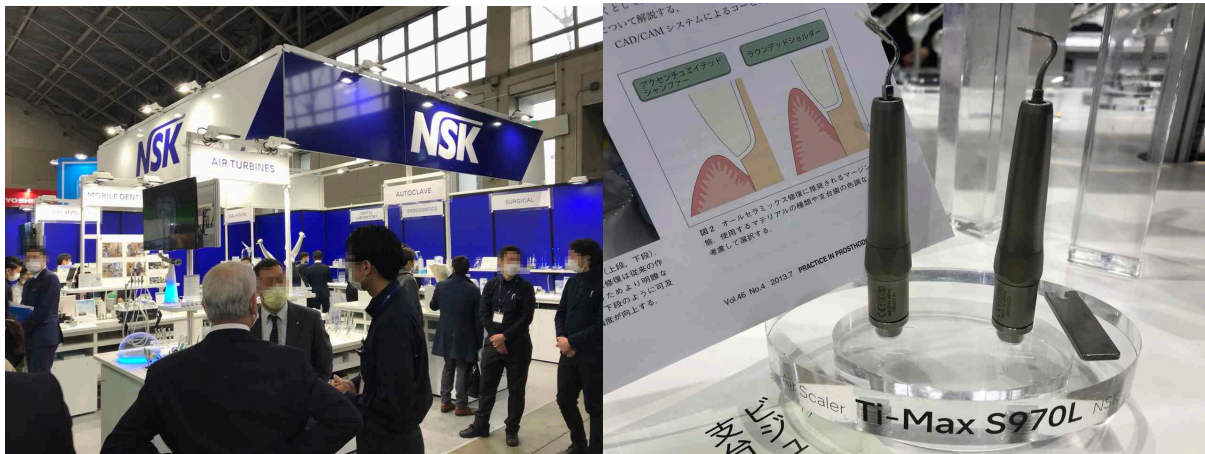


他にも大きな注目が集まっていたのは、口腔粘膜蛍光観察にご使用頂ける『イルミスキャンII』です。昨年タレントの堀ちえみさんが口腔がん(舌がん)を公表し、注目度が高まった口腔粘膜疾患。本製品では、目視ではなかなか難しい口腔粘膜の微細な変化観察を、蛍光観察法により粘膜表面の微細な構造変化を見つけやすくなります。非侵襲口腔粘膜検査に使用可能で、口腔内に生じた粘膜疾患の早期発見に役立つ新製品にも大きな注目が集まっていました。

他、同社のプレス材料新製品で、従来品の曲げ強さ 377mpa から 525mpa へ大幅 UP し、3g に加え 2g のインゴットも用意し無駄なく材料を使える『ヴィンテージプライム プレス』など、様々な新製品が注目を集める松風ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑩ ナカニシ



世界で活躍するハンドピースメーカーのナカニシ。同社ブースで改めて大きな注目を集めていたのは、同社エアスケーラーの『Ti-Max S970L』です。CAD/CAMで術者には「CAD/CAM用の形成」が求められますが、CAD/CAM用に綺麗な縁下マージンを、タービン・コントラ等回転器具で行おうとすると歯肉巻き込み損傷を起こしやすく、防ごうとするとスキャナが読み込みにくいJマージンとなりやすい難しさがあります。そんな際に便利なのが、同社エアスケーラーの『Ti-Max S970L』です。回転器具と比較して隣在歯、歯周組織等の損傷が少なくマージンラインの設定が容易で、より繊細な形成が可能となる同製品は山崎長郎先生も補綴臨床で紹介されたほどです。ナカニシのエアスケーラーはチップも豊富で、強固な歯石除去はもちろん、今回紹介の支台歯形成の最終調整、メンテナンス、歯面清掃、初期う蝕除去、根管治療と様々な場面で多目的に活用できます。医院様にも1本あると便利なので、お試しいてみては如何でしょうか。



また、「エアフロー」×「超音波スケーラー」の両方を1台で完遂する『バリオスコンビプロ』も、多くの方がご覧になっていました。後発品のため、先行製品を観察し、様々な点に工夫を凝らした同製品はハンドピースがスリムで視認性が向上した上、清掃能力も高く、チャンバー独立でパウダーが本体内を通らず、使用後もオートクリーンボタンを押すだけでお手入れが楽！（年1回のメーカー定期メンテも不要でランニングコストも安い）etc…と様々な利点を有します。その他、昨年上市した新型S-maxは「トルクが高い！」「カートリッジ交換もしやすい！」とリピーターが増えており、ビバエースやビバQなど訪問診療用ユニット・バキュームも大きな注目を浴びるなど、注目どころの多いナカニシブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑪ 3M



3M ブースで大きな注目を集めたのは、『3M マスクにくっつくアイガード 歯科用』です。3M 独自メカニカルファスナーで、マスクへの着脱が簡単、メガネの上からも装着可能な製品です。歯科診療時は、患者さんの唾液・血液・歯等の切削片など様々な感染物質を浴びるリスクと常に向き合っています。感染予防のために、マスクに加えて、手軽に使える「眼」の防護具と、「感染予防意識」が高まっている「今」に大きな注目を集めていました。

ほか、人不足で生産性向上が必要な時代に嬉しい自動印象材練和器『ペンタミックスライト』など様々な機能的製品が注目を浴びる 3M ブースでした。

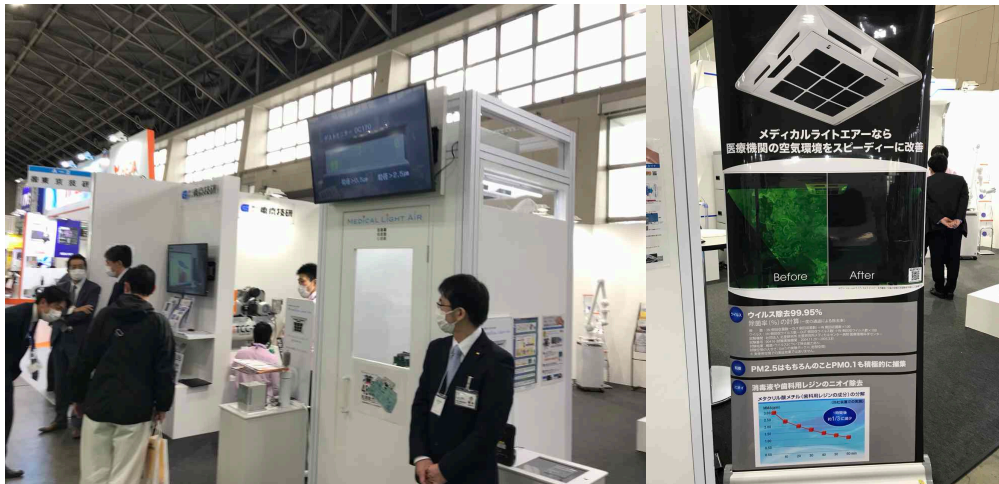
⑫ トクヤマ



トクヤマブースで大きな注目を集めたのは、幅広い菌やウイルスの除菌に有効な弱酸性次亜塩素酸水を空間に噴霧することができる『デントジア空間除菌』です。小さなボディですが、最大 20 畳の広さに対応する同製品。空間に浮遊しているウイルスの抑制だけでなく、例えばドアノブに付着したウイルスの抑制にも効果がある同製品は、現在受注殺到です。本体価格 19,800 円とお手頃価格なのも魅力の一つです。また、生活歯の歯冠形成で、象牙細管封鎖のための歯面コーティング処置で新たに保険点数算定が新たに可能となった『シールドフォースプラス』など「旬」で、注目を浴びる製品の多いトクヤマブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑬ 東京技研



今回注目製品が多かった東京技研。まず注目は空気清浄器の『メディカルライトエア』です。HEPA 規格の特殊バイオフィルタ搭載で、PM2.5 (2.5 μ m) はもちろんのこと、インフルエンザウイルスなどの PM0.1 (粒径 0.1 μ m) の粉塵も 99.9% の捕集率で浄化し綺麗な空気を院内に送ります。国立感染研究所のコロナウイルス記載 HP 記事では「電子顕微鏡で観察されるコロナウイルスは、直径約 100nm の球形で…」との記載もあり、100nm=0.1 μ m なので、「新型」について確認できたわけではありませんが、粒子サイズのコロナウイルスはインフルエンザウイルスと同等のサイズの可能性が高いです。0.1 μ m の粒子の捕集率が 99.9% であればウイルス除去にもそれなりの効果が期待できると思われる『メディカルライトエア』に大きな注目が集まっていました。新型コロナウイルスについて確定的なことは言えませんが、少なくとも花粉症や各種ウイルスなどに、何も対策をしないよりはかなり良さそうな印象です。



また、新型コロナウイルスでは、上海市民政局の説明で「飛沫が空気中で混ざり合ってエアロゾルを形成し、これを吸引して感染する」と、空気感染ではないもエアロゾル感染の可能性が示唆されていますが、歯科の各種処置では「エアロゾル」発生が多く、心配な部分でもございます。そんな状況下、「口腔外バキューム」は移動式より、全台に備えるセントラル方式の方がやはりしっかりした感染予防にはいいかな？など、改めて注目を浴びていました。なお、同社 DUAL+シリーズのサクシオンは標準でメディカルライトエアと同様の HEPA 規格の特殊バイオフィルタを搭載、それ以外のサクシオンもオプションで同フィルターを搭載できるとのこと。これを機会に医院様の「空気」を見直しては如何でしょうか

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑭ クルツアー



今回会場内でも特に注目度が高かったのは、クルツアーが薬事取得をしたため、参考出品で発表した3Dプリンター用の義歯材料です。正式な発売日/価格等は未定ですが、かなり注目度の高い製品ができました。

「印象」は口腔内スキャナによる光学印象ではなく、独自のトレーを用いてのアナログ機能印象を行なった後、独自トレーで中心位を測った上でスキャニングを行います。そのスキャニングデータを同社が用意するクラウド上にUPすると1時間から1日程度で、義歯床用材料とそこに埋めるような歯牙材料のデザインデータが届き、そのデザインデータを同社3Dプリンタに送り、プリンティングすると上写真のような義歯材料が出来上がるという画期的なシステムです。実は、この義歯3Dプリンタによる義歯作成は米国では同社システムで既に行われており、実績もある3Dプリンター義歯作成システム。今まで3Dプリンタで作成できたキャスト用材料も、デザインなどで生産性向上につながりましたが、どうしても長い鋳造工程が発生し、劇的な生産性向上とまでは言えませんでした。直接プリンティングすることのできる義歯材料とそれをサポートするシステムの登場で、大きな生産性向上が期待できます。



また、注目を浴びたのは『カルプーレ 35G』です。針寸法 0.23mm/直径で、先端角 9度の鋭角な刃面加工とシリコンコーティングにより、疼痛の少ない注射が可能です（刺通抵抗値は 33G から 15%低下）。また、内径は 33G と同じ約 0.11mm を確保しているため細径化による注入圧の増加もありません。長さは 12mm のみの販売ですが、販売開始後すぐに品切れとなるほど、注目度の高い同製品。ようやく、品切を解消した本製品も大きな注目を集めていました。三井化学のバックアップも背景に、新たな道を歯科に提案するクルツアーの今後にも注目です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑮ 白水貿易



白水貿易ブースで注目を浴びていたのは、やはりウォッシャーディスインフェクター『ミーレ』と、滅菌時間がさらに短縮されたクラスB滅菌器『リサ』の人気コンビです。新型コロナウイルスで高まる感染予防意識と、人不足時代の生産性向上と時代にあった2つのニーズを満たしてくれるコンビは必見です。また、別途注目を集めたのは、工業会3Dプリンタマーケットシェア50%超と言われる米国Stratasys社製の3Dプリンタです。インクジェット方式で、右上写真で持っているような様々な色が混ざった模型も一度にプリントでき、また一度にプリントできる範囲も非常に広いのが特徴です。様々な製品が注目を集める白水貿易ブースでした。

⑯ 大榮歯科産業



大榮歯科産業ブースでも注目を集めたのは同社が扱うACKURETTA社3Dプリンターです。同社プリンターの特徴は「オープンマテリアル」ということ。3Dプリンタは材料をクローズで囲い込む会社が多いですが、同社+連携する2社と、3社が提供する各種マテリアルに応じたシーケンスプログラムが搭載されており、様々な材料を選ぶことができます。UV DLP方式を採用した大型3Dプリンタ『Diplo D140』（定価750万円）に加え、小型LCD方式採用3Dプリンタ『Free Shape 120』が新たに登場し、注目を集めていました。また、水に浮く軽さで、吸水性も少ない熱可塑性樹脂DURA FLEXも近日発売予定と、様々な技工材料が注目を浴びる大榮ブースでした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑰ 日本歯科薬品



日本歯科薬品ブースで注目を浴びたのは、同社バイオセラミックス系根管充填シーラー『キャナルシーラーBG（以下、BG）』と、それを注入するためのチップとシリンジがセットになったシングル根管充填用ツール『BG フィル』を用いた「シングル根管充填デモコーナー」です。

充填した根管の象牙細管内にアパタイトを形成し、根管壁と一体化する優れた封鎖生を有する「BG」だからこそ、ポイントは補強用のメイン1本で良いという「チェアタイム短縮」「テクニカルエラー低減」に繋がる「シングルポイント充填」が大きな注目を集めていました。米国GPの間ではシングルポイントが広く広まっているようですが、日本にもその流れが来そうです。

⑱ プレミアムプラスジャパン



プレミアムプラスジャパンプースで注目を浴びたのは、『ブライツLEDデンタルミラー』です。従来のロジウムコーティングミラーより約40%も明るく見える反射率98%の表面反射ミラーを、CRI（演色指数）90以上のLEDライトで自然な発色を実現するLED付ミラーです。狙った部分のみシャープに照らし、暗い口腔内でも最大6万ルクスの視野確保し、覗きにくかった暗い根管なども明るく照らすことができます。電池式のコードレスで、電源部を取り外しミラー本体のオートクレーブ滅菌が可能なことも嬉しい製品で、「使いやすそう！」「訪問診療にも良さそう」と多くの方の注目を集めていました。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑬ ノーザ / オピックス



ノーザブースで大きな注目を集めたのは同社レセコンのオプション「スマホアプリ」です。スマホアプリを診察券として利用も可能で、同アプリ上でQRコードを使えば簡単に来院受付処理も済むほか、予約もスマホででき、また、診療日前日など医院側の決めたタイミングでリマインドプッシュ通知を送ることができるなど、便利なシステムです。

医院患者さんのキャンセル率は10～15%程度が多いと聞きますが、例えば1日30人診療をしている歯科医院で3名のキャンセルが出れば、保険診療単価6,000円、原価率20%とすると、 $6,000円 \times 80\% \times 3人 \times 5日/週 \times 50週/年 = 3,600,000円$ と年間360万円もの粗利益がキャンセルで失われていることとなります。例えば、キャンセルを1/3削減できただけで年間120万円の粗利益が回復するなど、自動的にリマインドで「うっかり」を減らせれば医院様の運営に大きなプラスになります。医院様でも、「アプリ診察券」をご検討頂いては如何でしょうか。



オピックスでも、上記ノーザと同様のアプリのようなスマホ診察券、予約管理、リマインド機能を、LINEで行える機能をオプションで選択でき、また両社とも会計は「器械」に任すことで、少ない人数でも受付を回しやすい体制の提案を行っていました。

また、オピックスでは、参考出品ですが「治療計画AI」というソフトが注目を浴びてました。初見情報をAIが分析し、どういった病名/治療方法の可能性がどの程度あるかを教えてくれます。患者さんには、治療前に治療全体像を知りたいという潜在ニーズがあるも、歯は内部状態を見ないと病名や治療法を確定するのは難しく、治療計画全体像を事前説明するのは難しいのが実情です。このソフトがあれば、そのニーズも満たせるようサポートしてもらえるなど、「AI」を活用した新たな取り組みにも大きな注目が集まっていました。

レセコン各社の機能も大きく進化しており、医院様の経営効率改善や生産性改善に役立つモノも多くあります。医院様でも「+α」でいいことはないか聞いてみては如何でしょうか。

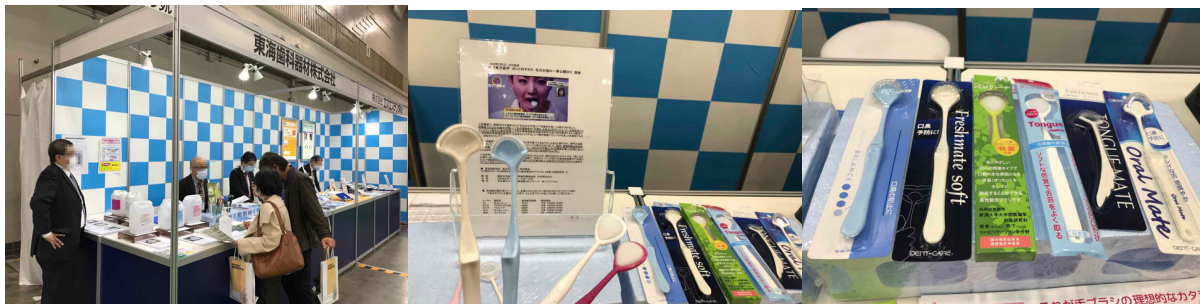
* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑳ 昭和薬品化工 / 東海歯科器材



昭和薬品ブースで注目を浴びたのは、フッ素 1450ppm にリニューアルした歯磨剤『ヒノペリオ』と、就寝前用マウスウォッシュの『ヒノペリオナイトケア』です。歯周疾患治療剤で有名な『ヒノポロン』と同様に抗菌成分「ヒノキチオール」を含有する口腔ケア剤です。

「ヒノポロン」の添付文書では、ヒノキチオールの抗菌作用について、歯周疾患の炎症や化膿に関与する溶血性ストレプトコッカスなど好気性菌、歯肉組織の崩壊に大きく関与するとみられるバクテロイデスなど嫌気性菌などの発育を阻止する旨記載があります。そんな成分の良さをホームケアでも活かすことのできる製品に大きな注目が集まりました。「養命酒からアルコールを抜いたような味がする」と言われ、気になって「ヒノペリオナイトケア」を試しましたが、確かに薬効成分のような味（結構私的には好きな味）で、実際にサンプルを夜使用して、水ですすがずに寝ると翌朝粘つきが少なく感じるなど、ヒノキチオールを活かした面白い製品でした。

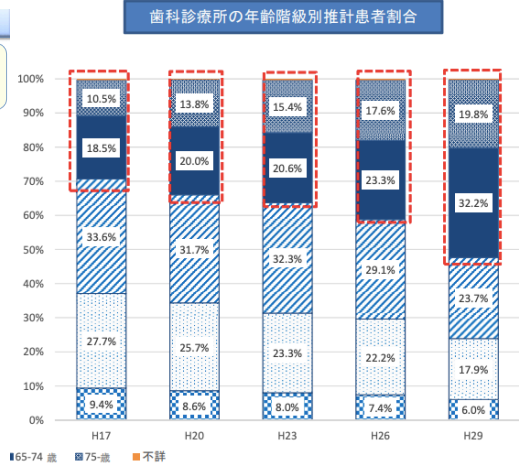
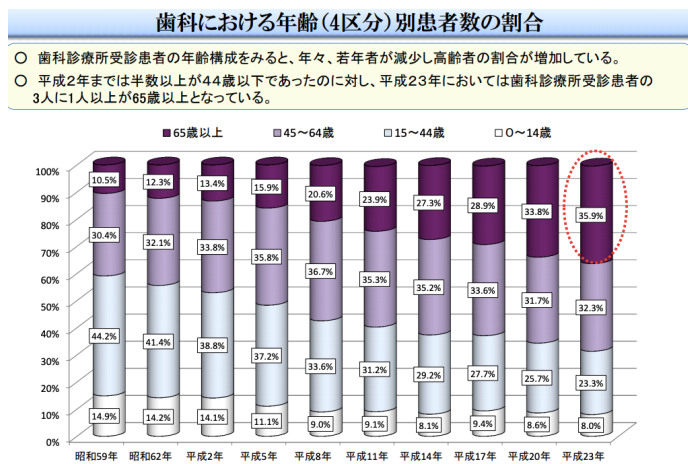


東海歯科器材ブースで大きな注目を集めていたのは、同社で扱う「各種舌ブラシ」です。中部日本 DS10 日前の 2 月 5 日に、NHK で『東洋医学 ホントのチカラ 冬のお悩み一挙公開 SP』という番組で、便秘やガス溜まりなど「おなかの不調」に「舌磨きが良い」と放映され、舌ブラシをまとめて比較できるように展示した同社。同番組内では「おなかの調子が悪い」方 11 名中 10 名が 1 日 2 回の舌磨きで、おなかの調子の悪さの自覚症状が改善しました。同番組内で解説もされていた花田教授が、今回の東海信越地区歯科医学大会特別講演でも講演されましたが、一部で舌ブラシの効果的活用についても触れるなど、注目の製品です。

また、口臭白書 2019 では自分の口臭が気になった経験がある方も多いそうですが、口臭にも効果が大きいと言われる舌ケア。アユールベータの考えでインドでは舌磨きが習慣化しており、イギリス歯科医師会、アメリカ歯科衛生士会など様々な団体で舌清掃を推奨しています。歯科医院様からも、通常患者さんがしていない「+α」のケアを処方紹介してみても如何でしょうか。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集① 平成時代で占める割合が4倍になった患者さんとは！ 時代の変化に合わせた対応策



「平成の時代」で占める割合が4倍になった患者さんとは？

歯科診療所受診患者数に占める割合が、平成2年には13%だった65歳以上の方の割合は、平成17年には29%、平成29年には52%と平成の時代の間になんと4倍になりました。しかも、受診患者数に占める割合は半分以上で、今後も増加見込みのご高齢の患者さん。「環境」が変われば、医院様もそれに対する対応が必要です。



ご高齢の方も安心して来院しやすい医院づくりのため、ご高齢の方の使い勝手にフォーカスしたユニット、また、2年前の診療報酬改定から保険収載となり、範囲拡大の可能性もある口腔機能低下症管理のための各種機器や材料など多くの製品が注目を集めました。来院が難しい患者さんへの訪問歯科診療の実施についても本格的に考えなくてはいけない時代に来ています。

「人」は変化しない今まで通りのやり方を続けることが「楽」ではありますが、「時代」が大きく変わり、お客さんの患者さん、そして患者さんが求めるものも大きく変わってれば、そのニーズに応え得る体制に「変化」していく必要があります。平成30年間で4倍にもなった劇的な変化の「事実」を、令和となった今改めて立ち止まって冷静にみて、新たな時代に沿った医院とするにはどんなことが必要か一度しっかり考えてみては如何でしょうか。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集② 金属価格高騰！ 脱メタル、CAD/CAM 進展への対応



過去5年間のパラジウム価格推移 日本円 (1グラムあたり)



金パラ価格の推移概略は下記の通り。特に昨年末から急激に上がり逆ザヤ幅も拡大しています。

2017年 3万円台後半 (各30gあたり以降同様)

2018年 4万円台前半

2019年 前半5万円前後で推移、後半は5万円台後半から年末にかけて6万円以上に

2020年 一気に7万円以上に

告示価格は2019年10月に約15%上昇で50,250円/30gとなったものの、現在の金パラは7万円以上という水準で、30gの金パラで約2万円も逆ザヤになってしまう状況です。急激な金属価格の上昇に半年1度の告示価格改定が全く追いついていません。

金パラ価格上昇の大きな要因がパラジウム価格の高騰です。パラジウムはもともと希少性の高い金属ですが、ガソリン車の排ガスから有害物質を除く触媒としての用途で需要が高まり、プラチナや金以上にグラム単価が高くなるなど高騰しています。また、中国が2020年から3年間で環境規制を段階的に強化していくため、その環境規制に適應するためにパラジウムの「実需」は今後3年間で更に高まることがほぼ確実視されています。

一方で進む、脱メタル、CAD/CAM 関連の診療報酬改定の動きは下記の通りです。

2014年4月 CAD/CAM 冠 (小白歯) 保険導入

2016年4月 CAD/CAM 冠 (大白歯) 金属アレルギー患者に限り保険導入

2017年12月 CAD/CAM 冠 (大白歯) 下顎第一大臼歯に保険適用拡大

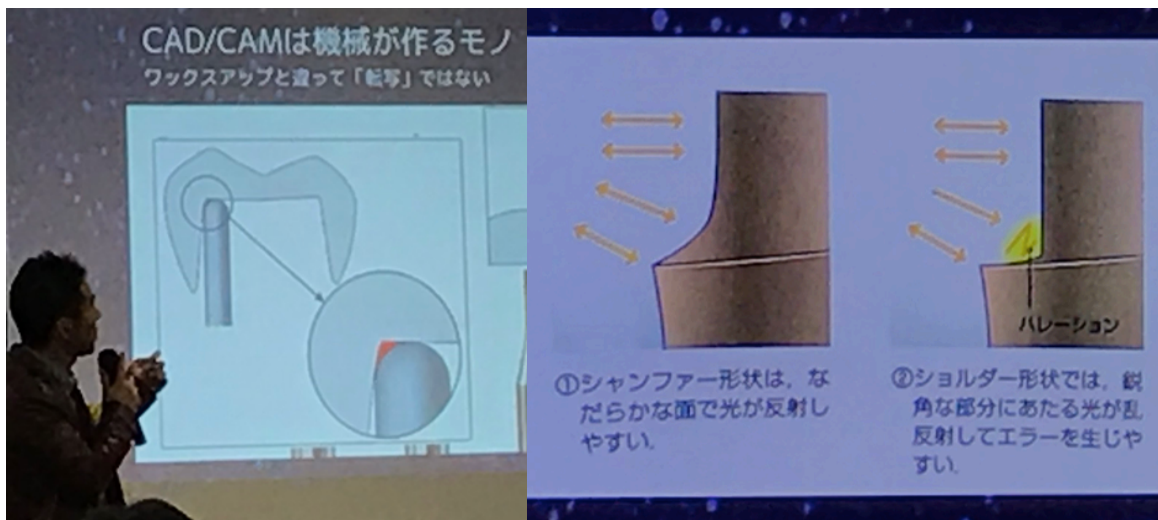
(上下顎第二大臼歯全て残存歯が残存し、過度な咬合圧がかからない条件)

そして、様々なCAD/CAM分野の医療技術提案書も各学会から提案され、CAD/CAM分野の技術も進展するなど、「拡大傾向」は変わらない脱メタル、CAD/CAM 補綴の流れ。この流れには乗らずに「向かい風」とするのか、採用して「追い風」とするのか。



今回、中部日本デンタルショーが併設した東海新設地区歯科医学大会の愛知県歯科技工士会企画講演では、合同会社キャラボージャパン代表の古澤清己先生から『口腔内スキャナが悲鳴をあげるくらいデジタルデンティストリーを使い倒す方法～口腔内スキャナ、これを知らずに使うと失敗する?～』という刺激的な題名での講演があり、多くの来場者で賑わいました。

その講演上で出てきた「よげんの書」は、これも刺激的な『このまま口腔内スキャナが普及すると技工物の8割が不適合になる』というものです。



CAD/CAM は機械が作るモノで、ワックスアップの「転写」ではありません。なので、機械の特性を理解した上で、「CAD/CAM用の形成」をまずはしなければ、不適合が起こりやすくなります。

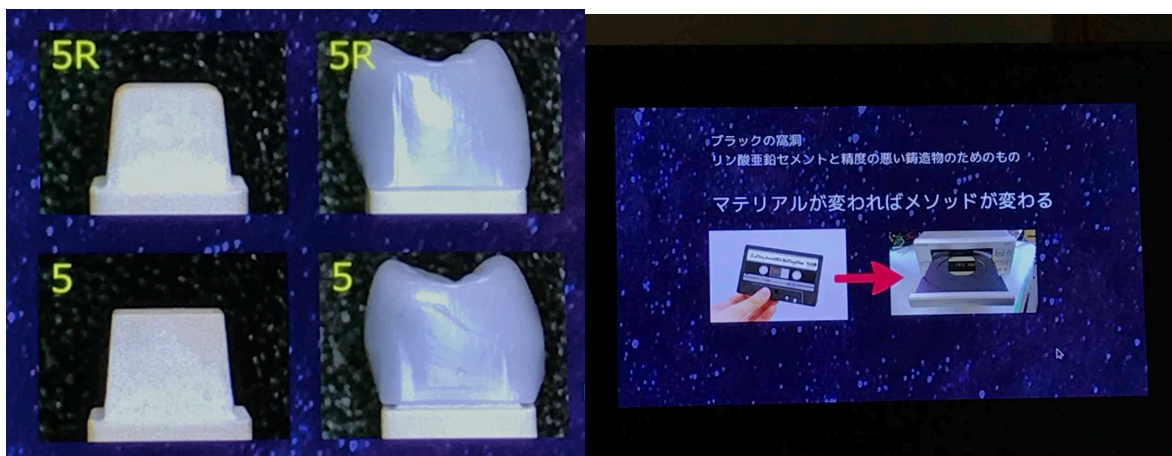
まず、1つ目の大きな注意点は、光学スキャナによるスキャニングでは、鋭角な「角」があると光がその部分で乱反射してエラーを起こしやすいという点です。エラーがおきると、角部分が再現されず、その部分が膨らむか、へこんだ読み取りデータとなり不適合となってしまいます。それがゆえに、ショルダー形状ではなく、シャンファー形状が必要です。また、維持孔を作ると、同様に「角」ができるため、スキャニングエラーがしやすいこともあります。

2つ目の注意点は、ミリングマシンのバーの太さ・丸さもあるため、角張った形成はミリングマシンで再現できず、補綴内面は丸みを帯び、支台歯側が角張っているなどと「不適合」となりやすい点です。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

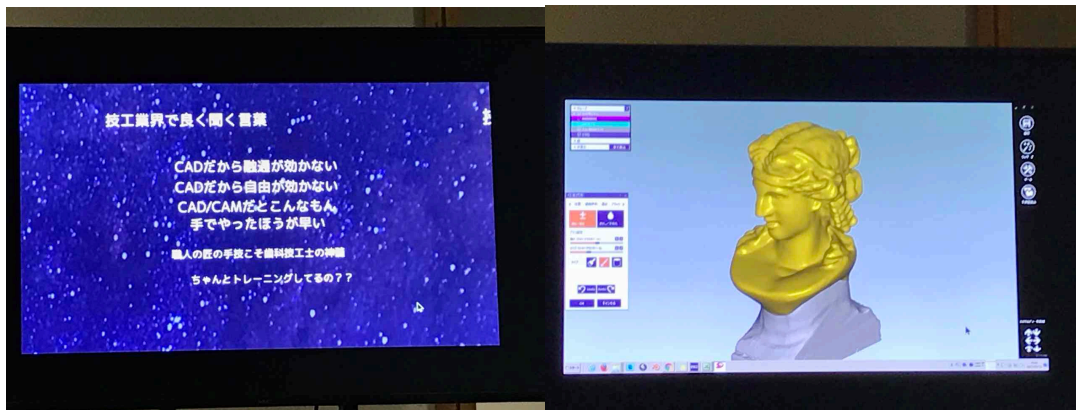


3つ目の注意点は、材料によった「最低厚み」が設定されているため、それ以下の厚みとなる支台歯形成をしてしまうと、厚みを確保するため自動補正により形が変形してしまう点です。2つ目の注意点に重なりますが鋭利な角はミリングバーで形成しにくい点も今一度注意が必要です。

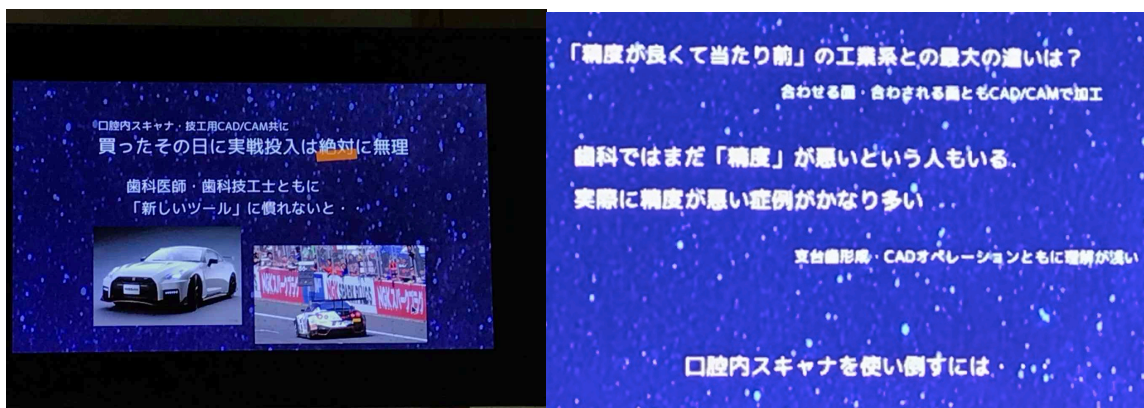


上図のような単純な台形でも「角」があると浮き上がってしまいます。材料が変わればメソッドが変わります。カセットテープをCDプレイヤーでは再生できません、また、CDどころか音楽はWEB配信/ダウンロードが増えてきていますが、その便利さを享受するためには、その使い方を覚え、それに合わせる必要があります。「鋳造の置換用」と「CAD/CAM用」の「形成」は全く別物です。『スキャンできるのか?』『ミリングできるのか?』『鋳造冠とは違う?』という意識をしっかりと持って、CAD/CAM用の形成をすることが必須です。各メーカーのブロックパンフレットなどにも形成デザインが書いてあったりもしますが、上記3つの注意点をしっかりと頭に入れた上、そのデザインに沿った形成をする必要があります。そうすることで、口腔内スキャナやCAD/CAMを使いこなせるようになってきます。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。



一方、歯科技工士業界でよく聞く言葉は「CAD だから融通・自由が効かない」「CAD/CAM だところんなもん」といったものです。しかし、ちゃんと CAD/CAM 用のトレーニングをしているのでしょうか？ トレーニングをすれば上記のような複雑なデザインも CAD/CAM 上でできます。歯科技工士の方は、昔は毎日のようにカービングの練習をしていませんでしたか？ 毎日カービングの練習をした時のようにトレーニングすればできるようになります。なぜかデジタルはトレーニングしない人がいますが、技工士さんはデジタルのトレーニングもしましょう。ソフト上でトレーニングでき、材料消費もなく、自分で繰り返しトレーニングが行いやすいのもデジタルの強みです。



口腔内スキャナ、技工用 CAD/CAM 共に買ったその日に実践投入は絶対に無理です。自動車でも、勉強して実技練習もして免許を取っても、最初車を購入したときは練習をしたのではないのでしょうか。性能の良いスーパーカーを買ってもすぐにレースに出られるわけではありません。

「精度が良くて当たり前」の工業系との違いは、合わせる面・合わされる面が共に CAD/CAM 加工の工業会と、一方が手加工で一方が CAD/CAM 加工という点。歯科ではまだ「精度」が悪いという人もいて、実際に精度が悪い症例もかなり多いですが、支台歯形成・CAD オペレーション共にまだ理解が浅いことが大きな要因です。是非、支台歯形成・CAD オペレーションを理解し、練習し、口腔内スキャナも CAD/CAM も使い倒しましょう！ といった素晴らしいご講演がありました。

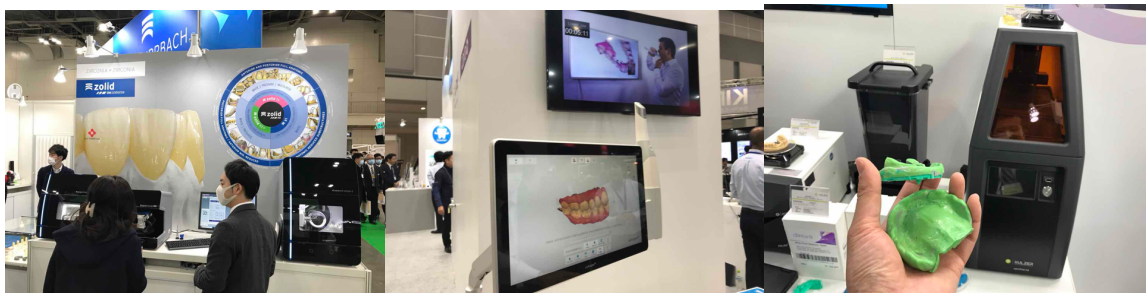
ご講演の最初に「歯科界に知ってほしい情報のため、写真撮影可、SNS 等で広めてもいい」と寛大なお話も頂き、私自身も多くの方に知って頂きたい情報と活用させて頂きましたが、もし古澤清己先生にご覧頂く機会がありましたら、貴重な情報と寛大な御心に感謝申し上げます。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

合同会社キャラボジャパン代表の古澤清己先生からのご講演にあった通り、CAD/CAM をしっかり使いこなすには、勉強と練習が必要ですが、それを使いこなすことによって歯科医院様や歯科技工所様の「生産性」は飛躍的に向上いたします。



今回の中部日本デンタルショーでは、各ブースの注目製品紹介であげたような「さらに」進化した各種 CAD/CAM 関連製品が登場しています。また現在 CAD/CAM を導入された方は、既に 2-3 年で「元」をとって次の新たな最新製品への投資を考えている方も多くいらっしゃいます。



また、CAD/CAM に限らず、3D プリンターの分野でも「義歯製作用レジン」の薬事承認がおり、初お披露目がされるなど、「デジタル技工」の更なる進展はあっても、後退はありません。また、CAD/CAM は買えば「すぐ」使いこなせるわけでもありません。アナログ技工も良いですが、是非、歯科医院様、歯科技工所様には古澤清己先生のご講演内容の注意点にもご留意頂きながら、デジタル技工への一歩を早めに踏み出してみてもは如何でしょうか？

今回の中部日本デンタルショーで見逃してしまった方、もっと見たかった方向けにシラネでは、4月23日(木)にCAD/CAM フェスティバル@名古屋を、名古屋駅すぐそばのウィンクあいちで企画しており、上記のような各社注目 CAD/CAM や 3D プリンタが一堂に集結してご覧頂けます。また、その際には CAD/CAM 診療でも有名な風間龍之輔先生に「オールセラミック修復のための新しい形成コンセプトと接着テクニック」というご講演もして頂くなど CAD/CAM 理解を深める貴重な機会です。是非、CAD/CAM、3D プリンタのデジタル技工にご興味頂いた方は4月23日(木)の CAD/CAM フェスティバルにもご来場ください。また、4月23日(木)に興味を持ち、さらに知りたい方にはちょうどその週末4月25日、26日(土、日)に愛知学院大学歯学部で武部純教授が大会長で「日本デジタル歯学会第11回大会」が同じくウィンクあいちにて開催されます。

これを機にデジタル技工の導入を本格的にご検討頂いてみては如何でしょうか？

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集③ 今だからこそ見直しませんか？標準予防策に基づいた洗浄・消毒・滅菌体制



新型コロナウイルスが潜伏期間（無症状期間）でも感染したことを示唆する事例などもあり、また直前に名古屋での感染例も報告されるなど、以前から各種感染症予防に必須なことながらも、「より」標準予防策（スタンダードプリコーション）を徹底する必要性に注目が集まりました。GC ブースでは洗浄・消毒・滅菌の流れを、汚染物質が赤→黄→緑と綺麗になっていく流れがわかりやすいように展示をしたり、ほか各ブース紹介でも取り上げたように、各社でも多くの感染予防対策製品が前面に配置され大きな注目を集めていました。

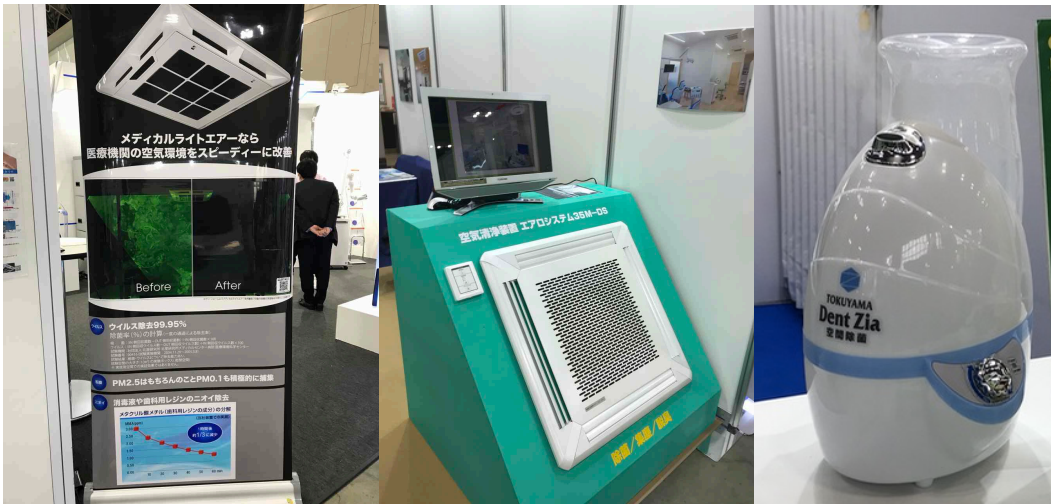
*スタンダードプリコーション（標準予防策）

「あらゆる人の血液、全ての体液、汗以外の分泌物、排泄物、損傷のある皮膚、および粘膜には感染性があると考えて取り扱う」という考え方を基盤に、全ての人に実施する感染予防策。



歯科医院は、注水しながらの切削・研磨など、エアロゾルなども発生しやすく、やはり怖いので、先生のため、スタッフのため、患者さんのために、「院内感染防止対策」は標準予防策でしっかりと考えたいところです。「GC 標準予防策」とウェブで検索すると、「歯科診療における院内感染対策」とわかりやすく標準予防策がまとめられたページが掲載されているので、是非そちらも参考に、歯科医院様の感染予防体制を「今一度」見直しされては如何でしょうか。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。



器具の「洗浄・消毒・滅菌体制」以外でも、東京技研ほか各種の空気清浄機『メディカルライトエア』や、エアロシステムの『エアロシステム35M』、トクヤマの『デントジア空間除菌』など、医院様の「空気」を綺麗にする機械や、除菌する器械が注目を集めていました。



また、通常に増して、ユニット給水関連の消毒関連も注目を浴びるほか、ユニット廻りやテーブル、手すりなどの除菌に適した製品なども注目を集めていました。

今回は、厚労省 HP に新型コロナウイルス対策 Q & A (医療機関向け) で「物の表面の消毒には次亜塩素酸ナトリウム (0.1%) が有効であることが分かっています」という記載があったので、次亜塩素酸など、記載があるものに注目して取材もしてみました。根管洗浄などでも登場する次亜塩素酸は、水道水、食材洗浄、プール、哺乳瓶除菌など様々なものに使用されますが、『デントジア』や『ポセイドン』など様々な歯科関連の除菌でも活躍しています。

なお、「次亜塩素酸ナトリウム (0.1%)」の 0.1%は、=1,000ppm なので、濃度が全くイコールな製品はサンデンタル『ラバラック S 1000』です。皮膚についたら流水でぬめり感がなくなるまで洗い流す、金属に使用する場合はそのまま放置するとサビの原因となる、アルミ・メッキ・カーバイドには使えないなど注意点はあり、説明書をよく読んで使用の必要はありますが、厚労省 Q & A にも記載があると安心感もあります。

様々な洗浄・消毒・滅菌機器や、空気清浄機などが注目を浴びたデンタルショーでしたが、医院様での感染予防対策を「今こそ」見直してみませんか？

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

最後に…

長くなってしまいましたが、お忙しいところ最後までお読み頂き誠にありがとうございます。

令和最初の中部日本デンタルショーは如何でしたでしょうか？

新型コロナウイルスや雨天の影響もあり、来場者数は例年の約6割となりましたが、様々な製品が注目を集めていました。さらに進展する各種『CAD/CAM』、義歯用レジンも登場するなど注目度が高まる『3Dプリンタ』、治療のしやすさ・患者さんやスタッフとの情報共有で便利な『次世代型拡大術野治療システム』、咬合面カリエスとプラークを視覚化・数値化できる『画像システム』、「におい」を数値化できるシステム、生産性向上に役立つようなアプリ診察券とレセコンの連携など様々な製品を新規出品し、大きな注目を集めておりました。また、最近の環境下において、ウイルス対策、感染予防関連製品なども大きな注目を集めていました。

また、「時代の変化を踏まえて」医院様の今後の方向性を、令和が始まった時代の変わり目に、今一度立ち止まって考えて頂きたいため、下記のような特集も組みました。

特集① 平成時代で占める割合が4倍になった患者さんとは？時代の変化に合わせた対応策特集

特集② 金属価格高騰！脱メタル、CAD/CAM進展への対応

特集③ 今だからこそ見直しませんか？標準予防策に基づいた洗浄・消毒・滅菌体制

弊社の品質方針の1つ目には『お客様のご繁栄を常に志向し、共に発展し栄えること』とありますが、皆様にとって少しでも「+α」のお役立ちとなる情報との出会いがあれば幸いと考えております。気になる製品・情報等ございましたらお気軽にシラネ営業マンへお声がけください。

私共、歯科ディーラーにとって第一の努めは、歯科医療従事者の皆様へ『よい情報、よい製品』をいち早く正確にお届けし、『歯科医療従事者の皆様へのお役立ち』をすることだと考えております。そして、歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを通じて、皆様の笑顔や健康に少しでも寄与できたら良いなと考えております。

『人々の笑顔、健康に寄与することを目指して！』

今後も歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを第一に、様々な情報発信に努めて参りますので、引き続きご愛顧のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

以 上

(取材・編集)株式会社シラネ 代表取締役社長 榊原利一郎